

＜ 競技 注 意 事 項 ＞

- 1 本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規定にもとづいて競技を行う。
- 2 選手の招集場所は雨天練習場とする。
- 3 招集時刻は、次のとおりとする（競技日程にも記載）
 - ・トラック競技：競技開始時刻の25分前開始、15分前完了。
 - ・フィールド競技：競技開始時刻の30分前開始、20分前完了。

＜招集の手順＞

- ① 個人種目は招集開始時刻に招集場所で競技者係の点呼を受け、腰ナンバーカード受取とシューズの点検を受ける。
- ② 代理人による点呼は認めない。但し、2種目同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係に申し出る。その場合、代理人による点呼を認める。
- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は出場できない。
※ プログラム記載の番号や氏名などが間違っている場合あらかじめ大会総務に申し出て訂正してもらうこと。
- 4 アスリートビブスは、登録番号のものを胸・背につける。（カードを折り曲げない）腰ナンバーについては点呼時に競技者係より渡す。（高校生については、各校で準備すること。）
種目によっては別ナンバーを使用することがあるので、競技者係の指示に従うこと。
尚、別ナンバー及び腰ナンバーはレース後すぐに返却すること。
- 5 レーン順はプログラム記載順とする。決勝進出チームについては本部で番組編成をしてWebサイトに掲載する。
- 6 リレーのオーダー用紙の提出については、次の通りとする。
（オーダー用紙は受付で配布するものを使用すること。）*HPよりダウンロードも可。

提出先	提出時刻
予選 競技者係	各種目の招集開始時刻の1時間30分前から1時間前までに提出
決勝 競技者係	オーダー変更の有無に関わらず、招集開始時刻の1時間前までに提出

※オーダー用紙提出時刻に遅れたチームは出場できない。

- 7 スパイクピンの長さは、走高跳・やり投12mm以下、その他は9mm以下を使用すること。
- 8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記のとおりとする。
 中学・一高校女子走高跳 練習：1m20 1m25 30 35 40 45 50 53 以降3cmずつ
 中学・一高校男子走高跳 練習：1m50 1m55 60 65 70 75 80 83 以降3cmずつ
- 9 競技用具について
 - ・やり以外は、主催者が用意したものを使用すること。
 - ・やりは検査を受けて使用できる。この場合共用となる。
 検査時刻は、男子10：50～11：00 女子 8：20～8：30
 検査場所：フィニッシュ地点側器具庫
- 10 スタートにおける不適切行為は TR16.5を適用せず注意(グリーン)にとどめる。但し、明らかな遅延行為や妨害行為があった場合は警告(イエロー)とする。警告(イエロー)2枚で当該競技のみ失格とする。小学生種目については「イングリッシュコマンド、2回目に不正スタートした者が失格」とする。
- 11 ウォーミングアップは、メイン・補助競技場において競技に支障のないように行うこと。芝生内は立入禁止とする。投擲練習は一切禁止する。
- 12 申し込み後の選手の変更は認めない。
- 13 個人種目は各種目3位まで賞状を授与する。（小学生は8位まで）
リレー種目は、優勝チームには優勝盾、3位まで賞状を授与する。（小学生は8位まで）
 *表彰式は実施しません。大会本部に賞状を取りに来ること。
 小学生リレーは東原杯の授与式を行います。
- 14 貴重品の管理については各自が責任をもって行うこと。（盗難、置き引き防止）
- 15 成績・結果については、Webサイトで確認すること。場内掲示はしない。
- 16 サイドスタンドおよびバックスタンドは借用していません。横断幕を設置する場合は、メインスタンド最上段通路の手すりに設置すること。